

# 議員と大学生がガチンコトーク 近畿大学でパネルディスカッションを実施

議長を初め 8 名の議員が近畿大学東大阪キャンパスを訪問し、近畿大学法学部の学生を対象としたパネルディスカッションに参加しました。学生の皆さんと活発な意見交換を行いました。



コーディネーターの辻陽教授

- 日 時：平成 30 年 10 月 16 日（火） 10：45 ～ 12：15
- 場 所：近畿大学 東大阪キャンパス C 館 2 階 C-201 教室
- テ ー マ：「市議会議員から見た地方行政の課題を学生に伝える」
- 講 師：法学部 辻陽教授
- 対 象：近畿大学法学部学生

ココが  
聞きたい

## 学生からの質問

- Q. 政務活動費は正しく使われているのか？  
A. 有識者の意見も踏まえて、議会で使用基準を定め、情報公開を徹底するなどして適切に使用している。
- Q. 八尾市の課題は何か？  
A. 高齢化が進み人口減少が進んでいる。子育て世代への支援など誰もが住みたくなる町にすることが重要である。

ココが  
聞きたい

## 議員からの質問

- Q. 18歳に選挙権が引き下げられて何か変わったか？  
A. あまり変わっていないと思う。年齢にかかわらず興味のある人はあるし、ない人はない。
- Q. 若い世代が投票に行くにはどうしたらいいか？  
A. 政治への興味を引くためにネットやSNSが効果的と言われているが、進んで議員個人のSNSは見ない。若い世代が興味を持つようなコンテンツがあればいいと思う。

